



2025年3月7日

各 位

会 社 名 株式会社ヤマト
代表者名 代表取締役社長執行役員 町田 豊
(コード番号: 1967 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役執行役員管理本部長 藤井政宏
(Tel 027-290-1800)

業績予想および配当予想（増配・創業80周年記念配当）の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2025年1月31日に公表した業績予想および2024年5月7日に公表した配当予想について、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正（2024年3月21日～2025年3月20日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 53,130	百万円 3,920	百万円 4,240	百万円 2,940	円 銭 118.23
今回修正予想（B）	53,550	4,380	4,780	3,600	144.77
増減額（B - A）	420	460	540	660	—
増減率（％）	0.8	11.7	12.7	22.4	—
（ご参考）前年同期実績 （2024年3月期通期）	48,296	1,807	2,331	1,479	58.65

2. 2025年3月期通期個別業績予想数値（2024年3月21日～2025年3月20日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 45,500	百万円 3,620	百万円 2,530	円 銭 101.74
今回修正予想（B）	45,540	3,980	3,150	126.68
増減額（B - A）	40	360	620	—
増減率（％）	0.1	9.9	24.5	—
（ご参考）前年同期実績 （2024年3月期通期）	39,635	2,065	1,554	61.61

3. 業績予想の修正の理由

(連結業績)

通期連結期間の業績につきましては、売上高は微増ながら、建設需要が堅調に推移する中、前期末から受注体制の見直し・収益に対する意識改革・低採算案件の基準等の見直しに取り組むとともに、工業化の推進による工事原価低減により利益率が改善いたしました。また、政策保有株式縮減方針の下、政策保有株式の一部売却を進め、投資有価証券売却益を特別利益に計上したこと等により、利益面では前回発表予想を上回る見込みであります。

(個別業績)

通期個別期間の業績につきましては、連結業績同様、売上高は微増となるものの、利益面では前回発表の予想を上回る見込みであります。

4. 配当予想の修正

	年 間 配 当				
	第1四半期	第2四半期	第3四半期	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2024年5月7日発表)	—	—	—	35.00	35.00
今回修正予想	—	—	—	45.00 (普通配当 40.00) (記念配当 5.00)	45.00 (普通配当 40.00) (記念配当 5.00)
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (2024年3月期)	—	0.00	—	27.00	27.00

5. 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を最重要政策として位置づけ、企業体質の変化を図り、経営環境の変化に対応できるよう内部留保の充実を図りながら、株主の皆様に対しては業績に裏付けられた適正な利益還元を努めていくことを基本方針とし、当中期経営計画では、連結配当性向30%以上を目標としております。

このような基本方針に基づき、2025年3月期の期末配当につきましては、今回の業績予想の修正および財政状態等を勘案した結果、当初予想の1株当たり期末配当35円から5円増配の40円といたします。

また、当社は、2025年10月1日をもちまして創業80周年を迎えます。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたるご支援の賜物と心より厚くお礼申し上げます。

つきましては、株主の皆様へ感謝の意を表すため、2025年3月期の期末配当において、1株当たり5円の記念配当を実施することといたします。

その結果、2025年3月期の1株当たり期末配当につきましては、普通配当40円に記念配当5円を加えた合計45円とさせていただきます。

なお、本件につきましては2025年6月開催予定の第80期定時株主総会に付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報や予測等に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想値と大きく異なる可能性があります。

以 上